

※様式は5P以降をご覧ください

## 記入例

令和元年5月1日

奈良市長

(申請者)

所在地 奈良市二条大路南一丁目1番1号

団体名 ならフェスタ実行委員会

代表者 実行委員長 文化 振興

担当者：氏名 推進 次郎 ※押印は不要です

連絡先 34-1111、090-1111-1111 (携帯)

## 奈良市後援名義使用申請書

下記の事業を実施するにあたり、奈良市の後援名義の使用を申請します。

事業名称	第9回ならフェスタ					
事業趣旨・目的	音楽・ダンス等をとおして地域の活性化を図ると共に、奈良市の音楽文化等の発展・普及に寄与することを目的にしている。					
開催期間	令和元年8月10日(土)～令和元年8月11日(日)					
開催場所	名称	なら100年会館				
	所在地	奈良市三条宮前町7-1				
主催者	ならフェスタ実行委員会					
共催者	有 (団体名:やまと郡山フェスタ実行委員会) (所在地:大和郡山市〇〇町24-1) 無					
後援団体名 ※ 予定団体含む	奈良市教育委員会、奈良県、奈良県教育委員会					
参加対象者及び 参加予定人数	参加 対象者	市民	主催側 参加予 定人数	20人	一般参加 予定人数	400人 (内、奈良市民 人) ※市外での開催の場合のみ、奈良市民数も記載。
入場料・参加費等	有 (入場料:大人1,000円、子ども500円)・無					
誓約事項	この事業の実施について、裏面の「使用条件」すべてに該当していることを誓約します。					

**【使用条件】**

- (1) 公益性が高く、市の施策に寄与するものであること。
- (2) 広く一般に公開されるものであること。
- (3) 市の政治的中立性及び宗教的中立性を損なうおそれがないものであること。
- (4) 専ら営利又は商業的宣伝を目的としていないものであること。
- (5) 主催者が、当該事業を遂行する能力を十分に有するものであること。
- (6) 開催場所が、公衆衛生、安全管理、災害防止等について十分配慮されていること。
- (7) 市内で開催されるものであること。又は、市外で開催されるものであるが市民の幅広い参加が期待できるもの、その他市のイメージアップ等が期待できるものであること。
- (8) 入場料、参加費等を徴収する場合、その額は適正であること。
- (9) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団の利益につながるものでないこと。
- (10) 法令及び公序良俗に反しないものであること。

**【添付資料】**

- ①「事業の詳細が分かるもの（事業計画書等）」
- ②「収支予算書」
- ③「団体の会則・規約・定款等」
- ④「役員名簿」
- ⑤「実績資料」 ※過去に同事業実施のある場合のみ添付。（事業報告書、チラシ等）

◆**広報支援等について**

後援名義の使用と共に、奈良市の広報支援を希望する場合は以下の項目に有無を記入のこと。

ただし、後援名義使用承認後に別途申請が必要。

希望の有無	広報支援の内容
○	X（旧Twitter）での投稿、リポスト
○	ならしみんだよりへの掲載（国・県・団体欄。2ヶ月前に申請必要）
○	チラシ配布（文化振興課窓口、公民館等）

◆**奈良市長賞の交付について**

後援名義の使用の他に、奈良市長賞の交付を希望する場合は以下に有無を記入のこと。  
ただし、別途申請が必要。

希望の有無	奈良市長賞の交付
×	賞状（文面は団体で用意し、市と協議。用紙は市が交付。）

事業名称	別紙申請書の通り
事業趣旨・目的	別紙申請書の通り
開催期間	別紙申請書の通り
開催場所	別紙申請書の通り
主催者	別紙申請書の通り
共催者	別紙申請書の通り
後援団体名	別紙申請書の通り
参加対象者及び参加予定人数	別紙申請書の通り
入場料・参加費等	別紙申請書の通り
事業内容	<p>平成22年にならフェスタ実行委員会を立ち上げ、第1回目を実施。平成29年より、やまと郡山フェスタ実行委員会と共催実施。会場も隔年毎に奈良市と大和郡山市で交互実施している。</p> <p>令和元年は奈良市の会場（なら100年会館）で実施し、ならフェスタとしては9回目。</p> <p>今回は、奈良市・大和郡山市にゆかりのあるアーティストである〇〇〇のゲストコンサートと両市で活動している市民コーラスグループとダンスグループの成果発表会を行なうと共に、地場産業等の模擬店も行い、広く奈良市・大和郡山市民に参加を呼びかけ実施する。</p> <p><b>【参考】</b></p> <p>平成30年実施内容 名称：第5回やまと郡山フェスタ 日時：平成30年7月7日（土）～平成30年7月8日（日） 会場：大和郡山市ホール 参加人数：350人</p> <p>平成29年実施内容 名称：第8回ならフェスタ 日時：平成29年7月8日（土）～平成29年7月9日（日） 会場：ならまちセンター 参加人数：300人</p>

# 収支予算書

サンプル

事業名称： 第9回ならフェスタ

## 収入の部

項目	予算額(円)	摘要
入場料	350,000	@1,000円×300人、@500円×100人
寄付金	50,000	
団体負担金	100,000	
模擬店売上	100,000	
合計	600,000	

## 支出の部

項目	予算額(円)	摘要
出演料	100,000	ゲスト出演料
ホスター・チラシ 印刷費	100,000	ポスター1,000枚 チラシ3,000枚
消耗品	100,000	事務用
模擬店費用	100,000	材料費 50,000円 テント備上 40,000円 コップ、皿等消耗品等 10,000円
会場備上費用	200,000	@100,000円×2日
合計	600,000	

年 月 日

奈良市長

(申請者)

所在地

団体名

代表者

担当者：氏名

連絡先

## 奈良市後援名義使用申請書

下記の事業を実施するにあたり、奈良市の後援名義の使用を申請します。

事業名称						
事業趣旨・目的						
開催期間						
開催場所	名称					
	所在地					
主催者						
共催者	有 (団体名： )					
	(所在地： )					
無						
後援団体名 ※ 予定団体含む						
参加対象者及び 参加予定人数	参加 対象者		主催側 参加予 定人数	人	一般参加 予定人数	人 (内、奈良市民 人) ※市外での開催の場合のみ、奈良市民数も記載。
入場料・参加費等	有 ( : ) ・無					
誓約事項	この事業の実施について、裏面の「使用条件」すべてに該当していることを誓約します。					

**【使用条件】**

- (1) 公益性が高く、市の施策に寄与するものであること。
- (2) 広く一般に公開されるものであること。
- (3) 市の政治的中立性及び宗教的中立性を損なうおそれがないものであること。
- (4) 専ら営利又は商業的宣伝を目的としていないものであること。
- (5) 主催者が、当該事業を遂行する能力を十分に有するものであること。
- (6) 開催場所が、公衆衛生、安全管理、災害防止等について十分配慮されていること。
- (7) 市内で開催されるものであること。又は、市外で開催されるものであるが市民の幅広い参加が期待できるもの、その他市のイメージアップ等が期待できるものであること。
- (8) 入場料、参加費等を徴収する場合、その額は適正であること。
- (9) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団の利益につながるものでないこと。
- (10) 法令及び公序良俗に反しないものであること。

**【添付資料】**

- ①「事業の詳細が分かるもの（事業計画書等）」
- ②「収支予算書」
- ③「団体の会則・規約・定款等」
- ④「役員名簿」
- ⑤「実績資料」 ※過去に同事業実施のある場合のみ添付。（事業報告書、チラシ等）

**◆広報支援等について**

後援名義の使用と共に、奈良市の広報支援を希望する場合は以下の項目に有無を記入のこと。

ただし、後援名義使用承認後に別途申請が必要。

希望の有無	広報支援の内容
	X (旧Twitter) での投稿、リポスト
	ならしみんだよりへの掲載（国・県・団体欄。2ヶ月前に申請必要）
	チラシ配布（文化振興課窓口、公民館等）

**◆奈良市長賞の交付について**

後援名義の使用の他に、奈良市長賞の交付を希望する場合は以下に有無を記入のこと。  
ただし、別途申請が必要。

希望の有無	奈良市長賞の交付
	賞状（文面は団体で用意し、市と協議。用紙は市が交付。）

# 事業計画書

事業名称	
事業趣旨・目的	
開催期間	
開催場所	
主催者	
共催者	
後援団体名	
参加対象者及び 参加予定人数	参加対象者： 参加予定人数： 人（内、主催者側参加者 人含む）
入場料・参加費等	：
事業内容	

# 収支予算書

事業名称： \_\_\_\_\_

## 収入の部

項目	予算額(円)	摘要
合計		

## 支出の部

項目	予算額(円)	摘要
合計		